



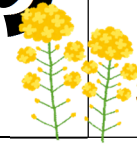
# 北相中学校だより

合い言葉は 「挑戦・貢献・創造・誇り」

令和5年度

最終号

3月25日発行



## 令和5年度を終えて

校長 望月はる美

3月12日(火)に第77回卒業証書授与式を挙げてから早くも2週間近くが経ちます。3年生のいない校舎の2階は、ひっそりとしてどこか寂しげです。一方、進級を控えた1, 2年生が生活をしている3階は、これからの中学校生活にむけてのやる気や希望に満ちあふれています。

春は「出会い」と「別れ」の季節と言われます。喜び・悲しみ・期待・寂しさ……。様々な気持ちを胸に抱きつつ過ごす日々が続きます。中でも3月は「別れ」の色が濃いように感じます。先日の卒業式に続き、本日25日、生徒を温かく時には厳しくご指導くださった4名の先生方の離任式を行いました。ご都合により出席できなかった先生方からも、北相中学校の生徒の皆さんと出会い、一緒に過ごせたことへの喜びの言葉をいただきました。

出会いがあるからこそ、新しい発見や豊かな思い出を作ることができます。そして、別れがあるからこそ、過ぎ去っていく日々の大切さを実感することができます。このように出会いと別れを積み重ねて、一人ひとりの人生がつくられていくのだと思います。2週間後の4月8日(月)は入学式です。新入生を迎え、現1年生は先輩と呼ばれるようになり、現2年生は最上級生になります。これまで以上に、**自分で考え、自分で判断し、自分で実践する力**を磨いてほしいと願っています。1, 2年生の皆さんなら新1年生とともに北相中学校の歴史に新たな1ページを刻んでいけるはずです。



二十二日、一年生の最後の授業は英語。二年生は数学でした。六時間目は大掃除。協力して時間内にきれいにすることができました。



22日の朝。青空の下、桜のつぼみはまだまだかたいものの、校舎がとてもきれいでした。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置づけが変わったことで、3年以上に及んだコロナ禍も終息を迎え、学習や行事、部活動などの教育活動に特に制限や制約がないという学校生活が戻ってきた1年間でした。それでも感染者が完全にいなくなったわけではなく、加えて夏場は異常とも言えるほどの暑さの影響、冬場にはインフルエンザによる学年閉鎖や降雪による臨時休校などで「すべて予定どおり」とはなりませんでした。

「すべて予定通り」というのは「コロナ前」では当たり前のことだったように思います。しかし、「コロナ禍」を経て、そして「自然界の大きな力」の前で、私たちは「**当たり前のことができることは、とても大切で、貴重なことだ**」ということをも、身をもって実感しました。私たちはもちろん世界中の多くの国の人々がコロナ禍の中で学んだことは、「**当たり前のことができる幸せ**」ではないでしょうか。個の学びをこれからどのようにいかせるのかが問われているように感じています。



「北相中学校だより」は、本年度最終号となります。保護者の皆様、地域の皆様方におかれましては、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。あらためて御礼申し上げます。今後とも、北相中学校を温かく見守っていただけますよう、よろしく申し上げます。

4月の主な予定					
8日	月	着任式・始業式・入学式 新2, 3年生は弁当あり	17.18日		3年：全国学力・学習状況調査 1日目：質問紙、2日目：2教科
9~15日		全学年弁当必要（給食無し）	19日	金	1年：仮入部スタート
10日	火	身体測定	22日	月	全学年保護者会・尿検査
16日	火	給食スタート	24日	水	耳鼻科検診
<p>※令和6年度の年間行事予定（案）につきましては、2月末に学校HPに掲載いたしました。            変更等がありましたら4月の保護者会でお示しする予定です。            ※8日の登校時間や活動内容は、各学年で配付される学級だよりに掲載されています。            ※4月中に行われる春季大会の予定につきましては、部ごとに確認をしてください。</p>					